

平成 26 年度事務事業評価調査

事業コード	06040205	区	分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	その他財産維持管理事業	担当部署名	総務課			
		作成責任者職氏名	課長 森田 洋文	内線	221	
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)			
	06協働・行政経営	04健全な行財政運営	02行財政改革の推進			
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (年度～ 年度)		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令等の名称	義務付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
①目的 旧千早小学校、分校跡地、自然休養センター跡地、小吹台緑公園・北公園の維持管理 ②内容 建物・敷地(広場)の維持、修繕。グラウンドの使用調整	村民
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
適正な利用環境の確保	旧千早小学校:校舎及び体育館を今後どのように利用していくか検討が必要。体育館は避難所で校舎は遺体安置所になっている。分校跡地:隣接との折り合いがっていない。自然休養村センターについてはオルターに賃貸している。

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	24 年度 実績	25 年度		26 年度 事業費(見込)	27 年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	5,700	2,973	907	1,330	1,330			
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金	4,362						
	分担金・負担金							
	使用料・手数料	27	27	27	47	47		
	起債							
	その他の特財	4	4	4	4	4		
一般財源	1,307	2,942	876	1,279	1,279			
人員費								
一般職員所要人員(人)(B)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10			
一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	555	589	589	589	589			
総コスト費(千円)(A+C)	6,255	3,562	1,496	1,919	1,919			
人口あたりコスト(円)	1,032	588	247	317	317			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度 目標値	27 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標							
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 0% / 0 = #DIV/0! (A)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	庁舎以外のその他財産管理であり、適切な維持管理が必要であり大いに貢献している。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	3 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	防水修繕工事の実施など適切に維持管理を実施している。
③効率性 ※効率的に進められているか	3 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	維持管理業務について、入札実施など効率化を図っている。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	4 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	すべての村民が利用できる施設であり公平である。

○事務事業評価値 (①~④の合計/16)	14 / 16	88%	(B)
-------------------------	---------	-----	-----

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
#DIV/0!	88%	#DIV/0!	#DIV/0!
a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	B ← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	適切な維持管理を図るものであり、引き続き実施する。

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
適切な維持管理を図るものであり、引き続き実施する。また、更なる施設の有効活用を検討し、老朽化等による大規模な修繕が必要になった場合等、計画的に管理していく必要があると考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
適切な維持管理を図るものであり、引き続き実施する。また、更なる施設の有効活用を検討し、老朽化等による大規模な修繕が必要になった場合等、計画的に管理していく必要があると考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止